

記入例

(様式 第4号の9)

農地法第5条第1項第7号の規定による転用届出書	農業委員会受付
下記のとおり転用のため農地（採草放牧地）の権利を設定、移転したいので、 農地法第5条第1項第7号の規定によって届け出ます。 令和〇〇年〇〇月〇〇日	令和 年 月 日
譲受人(氏名) 買受 太郎 譲渡人(氏名) 売渡 一郎	整理番号
聖籠町農業委員会会長 様	

1 届出者の氏名、住所、職業等				
当事者の別	氏名	年齢	住所	職業
譲受人	買受 太郎	30	聖籠町大字諏訪山 825	会社員
譲渡人	売渡 一郎	50	聖籠町大字諏訪山 1635-4	自営業

2 土地の所在、地目、面積等									
土地の所在		地番	地目		面積 (㎡)	譲受人		譲渡人	
大字	字		登記簿	現況		氏名	住所	氏名	住所
諏訪山	苔沼	1000-1	田	田	600	聖籠 太郎	聖籠町大字諏訪山 1635-4	同 左	
現地の状態を記入する。作物を作っていない休耕状態の場合は、休耕田・休耕畑と記入。 転用しようとする農地の大字、字、地番、地目を土地の登記事項証明を参考に記入。 休耕の時は「-」と表示。土地所有者と異なる場合は解約手続が必要。									
計		600 ㎡	(田	600 ㎡	畑	㎡	採草放牧地	㎡)	

3 転用の目的	(例)個人住宅建築敷地、事務所建築敷地、露天駐車場敷地等	4 権利を設定、移転しようとする契約の内容	権利の種類	権利の設定・移転の別
			所有権(売買)	移 転

聖農第 号

上記の届出についてはこれを受理し、令和 年 月 日にその効力が生じたので、農地法施行令第10条第2項の規定により通知します。

令和 年 月 日

聖籠町農業委員会会長 ⑤

5 転用計画	転用事由	権利の設定・移転の時期	権利の存続期間		
	「3 転用目的」と同じものを記入	通知の日	永 年		
		そ の 他			
	開発許可を要しない転用行為にあっては都市計画法第29条の該当号	工事着工は交付日以降。			
		工事着工時期	令和〇〇年〇〇月〇〇日		
	建築物の面積がわかる場合は上段を、まだ確定していない場合は下段を参考にしてください。	期	令和△△年△△月△△日		
	転用の目的に係る事業又は施設の概要	施設名	棟数	面積 (㎡)	備考
		増築	1	50	
		(住宅建設敷地)		(600)	
6 転用することによって生ずる付近の土地、作物、家畜及び生活環境等への被害防除施設の概要	転用に際して行う被害防除策の概要を具体的に記入してください。 (例) 「転用に際しては、土留等を行い(又はフェンス等を設置し)隣接農地には被害を与えません。」 「周囲は宅地化されており、隣接農地はありません。」等				

[添付書類]

- 土地の位置を示す地図。(市街化区域であることが確認できる地図)
- 土地の登記事項証明書。(全部事項証明書に限る)
- 届出に係る農地又は採草放牧地が、賃貸借の目的となっている場合には、その賃貸借につき法第18条第1項の許可があったことを証する書面。
- 届出に係る転用行為が都市計画法第29条の開発許可を受けることが必要とするものである場合は、その行為につきその許可を受けたことを証する書面。

[記載注意]

- 関係者が法人である場合には、「氏名」欄にその名称及び代表者の職・氏名を、「住所」の欄にその主たる事務所の所在を、「職業」の欄にその業務の内容をそれぞれ記載する。
- 譲受人若しくは譲渡人が2人以上である場合には、届出書の差出人は「譲受人何某」及び「譲渡人何某外何名」とし、届出書の1及び2の欄には「別紙記載のとおり」と記載して申請することができるものとします。この場合の別紙の様式は、別紙1及び別紙2のとおりとします。
- 「転用の目的に係る事業又は施設の概要」欄には、事業又は施設の種類、数量及び面積、その事業又は施設に係る取水若しくは排水施設等について具体的に記載する。

行政書士 記名	
------------	--